

2016年 活動計算書
2016年1月1日～2016年12月31日

特定非営利活動法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (単位:円)

科 目	予算額(単位:円)		決算額(単位:円)		達成率
	小計	合計	小計	合計	
I 経常収益					
1. 会費・入会金収入					
正会員会費	300,000	300,000	240,000	240,000	80.0%
2. 寄付金・募金収入					
寄付金・募金	10,794,000	10,794,000	20,465,976	20,465,976	189.6%
3. 事業収益					
自主事業収益	10,295,000	10,295,000	4,808,422	4,808,422	46.7%
4. 助成金・補助金収入					
助成金	7,000,000	7,000,000	5,048,600	5,048,600	72.1%
5. その他収入					
受取利息	2,000		440		
雑収入	30,000		0		
為替差益	0	32,000	37,836	38,276	119.6%
経常収益合計		28,389,000		30,601,274	107.8%
II 経常費用					
1 事業費					
(1)人件費					
給料手当	7,332,000		5,083,027		69.3%
法定福利費	850,000		538,113		63.3%
賞与	0		568,000		
人件費計		8,182,000		6,189,140	75.6%
(2)その他経費					
商品材料	260,000		210,860		81.1%
支援金(支払い寄付金)	3,580,000		2,341,460		65.4%
旅費交通費	8,284,360		3,813,609		46.0%
印刷製本費	714,000		403,298		56.5%
通信運搬費	1,190,900		530,603		44.6%
広告宣伝費	0		56,492		-
消耗品費	190,000		539,286		283.8%
業務委託費	368,000		901,895		245.1%
研修・施設会場費	275,000		183,730		66.8%
地代・家賃	1,206,754		1,135,536		94.1%
水道光熱費	199,200		132,189		66.4%
保険	26,830		40,833		152.2%
諸会費	90,000		84,100		93.4%
支払手数料	190,000		267,263		140.7%
返還金	0		266,136		-
為替差損	0		79,091		-
雑費	20,000		26,278		131.4%
租税 公課	70,000		52,900		75.6%
その他経費計		16,665,044		11,065,559	66.4%
事業費計		24,847,044		17,254,699	69.4%
2 管理費					
(1)人件費					
給料手当	¥1,670,000		1,399,536		83.8%
法定福利費	¥170,000		¥0		0.0%
人件費計		1,840,000		1,399,536	76.1%
(2)その他経費					
旅費交通費	¥93,240		178,001		190.9%
印刷製本費	¥230,000		90,341		39.3%
通信運搬費	¥300,000		95,706		31.9%
消耗品費	¥63,000		18,312		29.1%
業務委託費	¥0		122,947		-
研修・施設会場費	¥0		45,910		-
地代 家賃	¥247,166		283,884		114.9%
水道光熱費	¥40,800		32,851		80.5%
保険	¥0		¥0		-
諸会費	¥0		¥0		-
支払手数料	¥0		9,099		-
雑費	¥2,000		0		-
その他経費計		976,206		877,051	89.8%
管理費計		2,816,206		2,276,587	80.8%
経常費用合計		27,663,250		19,531,286	70.6%
当期経常増減額		725,750		11,069,988	1525.3%
当期正味財産増減額				10,909,322	
前期繰越正味財産額				6,678,216	
次期繰越正味財産額				17,587,538	

(注)旧特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

- ・全体:フィリピン重点事業が会期をまたぎ、事業が着工前の為、寄付額のバランスが大きくなり、繰越額増加へと繋がっています。
- ・事業費:人件費の一部を委託費として支払いました。留学生助成金の事業実施ができなかった分を返還金で計上しました。
旅費交通費は、TAC参加者が少なかったこと、関西エリアの講演を分担できたため低い達成率になっています。
為替差損は、インドルビーの価値が一部なくなったため、例年より額が多くなりました。今期から為替の科目を増やしました。
- ・管理費:来年以降、法定福利費は正職員の事業負担割合に基づき全体の1割按分いたします。
データベース構築に伴い、委託費が発生しました。ボランティアベースで事業を支えてくださる方へ交通費を支払いました。